

あぷろうち

～ approach ～



日本労働組合総連合会
群馬県連合会（連合群馬）

発行人 高草木 悟
編集人 磯田 孝友

〒379-2166
群馬県前橋市野中町361番地2
(群馬県勤労福祉センター2F)
TEL 027-263-0555
FAX 027-261-0549
Eメール info@gunma.jtuc-rengo.jp
URL http://www.rengo-gunma.gr.jp/

2018年5月号
No.265

つながって、盛り上げよう若い力で!! 2020東京パラリンピック!

青年委員会スポーツ交流会開催



こんなこと

4月22日(日)群馬県勤労福祉センター体育館で労働組合の次世代を担う青年層120名が集まり『タグラグビー』と東京パラリンピック競技種目でもある『シッティングバレー』を行いました。

はじめに、加藤青年委員長は「スポーツ交流会は他組織との交流を深めることが第一の目的であり、普段では出来ない異業種の方々とたくさん話をして繋がって欲しい。また、連合が応援している『2020東京五輪・パラリンピック』に向けた意識啓発として、パラスポーツにも興味をもってもらいたい。」と挨拶がありました。

競技開始前には、アイスブレイクを実施し、他人を紹介する『他己紹介』やじゃんけんで負けると連帯責任で走りつづける『じゃんけんリレー』、ランダムに手を繋ぎ一つの輪を目指す『人間知恵の輪』(写真右上)などを行い、まずは雰囲気づくりから始めました。

競技では、当日は前橋で最高気温30度を記録する中、暑さに負けない熱戦が繰り広げられました。アイスブレイクの効果も発揮され、声を出し合いながら、またゲーム中ではハイタッチをして喜び合い、ナイスプレーには自然と拍手が湧くなど、チームの結束が随所に見られました。

昼休憩には青年委員会が考えた、組合に関するクイズをチームプレーで回答する『産別クイズ』を実施し、頭脳戦でもチーム力を発揮し和気あいあい進めていました。

総合優勝
Eチーム



競技では力及ばずでしたがクイズでは全力で調べました。このチームで優勝できてよかった!! 仕事で途中退席のリーダーやりましたよ(笑)

あんなこと

シッティングバレーはおしりをつけた状態でサーブやレシーブを行います。9人制でソフトバレーを使い、バトミントンコートを使った独自ルール。初めはサーブが届かない人も多かったけれど、徐々にラリーも増えてきました。

1

後方:北村聡(サンデン労組) 中里郁美(ジーテクト労組)
入澤榛那(東電労組) 滝澤寿希也(ミツバ労組) 鳥井雅也(日本精工労組) 山本俊亮(桐生市労連) 前方:古谷駿季(新潟原動機労組) 諸田聖弥(NTT労組) 井本雄三(FDK労組)